



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 スズデン株式会社

コード番号 7480 URL <http://www.suzuden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐々木 秀明

問合せ先責任者 (役職名) 社長室長

(氏名) 永田 佳久

TEL 03-5689-8001

四半期報告書提出予定日 平成24年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	25,109	△3.1	584	△15.3	682	△13.1	332	△35.3
23年3月期第3四半期	25,903	49.6	689	—	785	—	512	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 286百万円 (△41.7%) 23年3月期第3四半期 491百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	22.65	22.62
23年3月期第3四半期	35.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	23,580	15,599	66.2
23年3月期	24,461	15,531	63.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 15,599百万円 23年3月期 15,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	11.00	16.00
24年3月期	—	4.00	—		
24年3月期(予想)				8.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,100	1.9	790	△19.7	970	△13.8	510	△26.5	34.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	15,152,600 株	23年3月期	15,152,600 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	471,119 株	23年3月期	535,619 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	14,655,681 株	23年3月期3Q	14,617,006 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	13
(5) セグメント情報等	13
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
4. 補足情報	14
仕入及び販売の状況	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）における当社グループを取り巻く景況は、東日本大震災の影響によるサプライチェーンの再構築や部品・部材確保のための需要はあったものの、その反動や急激な円高、欧州金融不安、米国・中国の景気後退、タイの洪水による一部商品の供給不足等の影響もあり、不透明な状況となっております。

当社グループの主力顧客である電気機器・電子部品・産業機械業界における売上高も、第1四半期では前年同四半期比で増加したものの、第2四半期では一転して前年同四半期を割り込み、第3四半期でも回復しておりません。

このような景況下で、当社グループは「もの造りサポーターティングカンパニー」として、商品の安定供給や顧客ニーズに沿った納品体制の構築、設備復旧のための技術支援等を行うとともにローコストオペレーションを進めて利益の確保に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は251億9百万円（前年同四半期比3.1%減）、営業利益は5億84百万円（前年同四半期比15.3%減）、経常利益は6億82百万円（前年同四半期比13.1%減）、四半期純利益は3億32百万円（前年同四半期比35.3%減）となりました。なお、四半期純利益は、法人税率変更の影響もあり減少しました。

また、当社グループの商品分野別の売上高につきましては、次のとおりであります。

①FA機器分野

制御盤、防爆機器等は増加しましたが、センサー、PLC、オプト関連機器等が減少し、売上高は137億80百万円（前年同四半期比3.5%減）となりました。

②情報・通信機器分野

無停電電源装置、ネットワーク機器等は増加しましたが、通信・接続ケーブル、パソコン本体、ソフトウェア等が減少し、売上高は22億4百万円（前年同四半期比3.9%減）となりました。

③電子・デバイス機器分野

コネクタ、基板搭載用電源等が減少し、売上高は21億33百万円（前年同四半期比11.4%減）となりました。

④電設資材分野

BOX、空調機器、電線・ケーブル等は増加しましたが、照明器具、工事材料等が減少し、売上高は69億90百万円（前年同四半期比1.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて8億80百万円減少し、235億80百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1億45百万円減少し、151億83百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加73百万円、在庫の増加51百万円の方で、現金及び預金の減少1億57百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて7億35百万円減少し、83億97百万円となりました。これは主に、東京都墨田区の両国センター売却による土地、建物等の減少3億75百万円と、繰延税金資産の減少1億89百万円によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて9億48百万円減少し、79億81百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5億36百万円減少し、61億2百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少5億27百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4億11百万円減少し、18億79百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少4億40百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて67百万円増加し、155億99百万円となりました。

これは主に、当第3四半期連結累計期間の四半期純利益の計上3億32百万円と、配当金の支払2億19百万円によるものであります。なお、自己資本比率は66.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末から1億60百万円減少し、45億4百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、資金は99百万円の増加となりました。（前年同四半期における資金は2億8百万円の増加）

これは主に、税金等調整前四半期純利益8億円、減価償却費の増加1億55百万円、法人税等の支払額7億95百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、資金は4億13百万円の増加となりました。（前年同四半期における資金は3億46百万円の減少）

これは主に、有形固定資産の売却による収入4億39百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、資金は6億69百万円の減少となりました。（前年同四半期における資金は4億93百万円の減少）

これは主に、長期借入金の返済による支出4億40百万円、配当金の支払額2億19百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当社グループの主力顧客である電気機器・電子部品・産業機械業界では、半導体微細化投資による半導体製造装置関連企業の生産増や、タイの洪水からの復興需要等により第4四半期は徐々に回復すると見込んでおり、平成23年5月10日に公表いたしました通期業績予想の修正は行いません。

なお、上記に記載した業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,680,781	4,522,921
受取手形及び売掛金	8,665,581	8,739,471
商品	1,577,364	1,628,753
その他	406,290	293,866
貸倒引当金	△1,732	△1,738
流動資産合計	15,328,284	15,183,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,650,308	2,419,862
土地	5,189,884	4,921,212
その他(純額)	55,419	49,863
有形固定資産合計	7,895,612	7,390,939
無形固定資産	109,225	115,522
投資その他の資産		
その他	1,324,363	1,086,101
貸倒引当金	△195,759	△194,839
投資その他の資産合計	1,128,604	891,261
固定資産合計	9,133,442	8,397,723
資産合計	24,461,726	23,580,997
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,950,050	4,955,607
短期借入金	606,764	606,156
未払法人税等	527,749	—
賞与引当金	154,995	89,192
役員賞与引当金	28,000	36,751
その他	370,797	414,378
流動負債合計	6,638,356	6,102,084
固定負債		
長期借入金	1,122,531	682,362
退職給付引当金	1,008,440	1,024,467
その他	160,706	173,051
固定負債合計	2,291,677	1,879,881
負債合計	8,930,034	7,981,966

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,819,230	1,819,230
資本剰余金	1,532,607	1,536,122
利益剰余金	12,336,150	12,448,642
自己株式	△221,358	△194,701
株主資本合計	15,466,629	15,609,292
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,036	8,208
為替換算調整勘定	△14,080	△18,469
その他の包括利益累計額合計	34,955	△10,261
新株予約権	30,106	—
純資産合計	15,531,692	15,599,031
負債純資産合計	24,461,726	23,580,997

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	25,903,637	25,109,396
売上原価	21,881,599	21,188,254
売上総利益	4,022,038	3,921,142
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	267,995	252,455
給料手当及び賞与	1,609,905	1,590,681
法定福利費	185,422	222,552
退職給付費用	85,781	85,431
賃借料	163,270	159,148
減価償却費	145,978	155,061
賞与引当金繰入額	102,099	89,192
役員賞与引当金繰入額	12,000	36,751
退職給付引当金繰入額	50,493	46,119
その他	709,488	699,337
販売費及び一般管理費合計	3,332,436	3,336,731
営業利益	689,602	584,410
営業外収益		
受取利息	3,125	1,705
受取配当金	4,337	5,541
仕入割引	147,767	138,769
その他	10,185	15,906
営業外収益合計	165,415	161,922
営業外費用		
支払利息	20,885	17,501
手形売却損	30,701	26,642
売上割引	10,373	11,696
為替差損	3,227	2,977
その他	3,905	4,934
営業外費用合計	69,093	63,751
経常利益	785,924	682,582
特別利益		
固定資産売却益	95,245	221,139
投資有価証券売却益	8,152	6,655
貸倒引当金戻入額	2,792	—
特別利益合計	106,190	227,795

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
特別損失		
固定資産売却損	3,729	106,881
固定資産除却損	439	1,740
投資有価証券売却損	1,480	—
投資有価証券評価損	390	895
特別損失合計	6,040	109,517
税金等調整前四半期純利益	886,075	800,860
法人税、住民税及び事業税	348,583	129,353
法人税等調整額	24,629	339,502
法人税等合計	373,212	468,855
少数株主損益調整前四半期純利益	512,862	332,004
四半期純利益	512,862	332,004

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	512,862	332,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,312	△40,827
為替換算調整勘定	410	△4,389
その他の包括利益合計	△20,901	△45,217
四半期包括利益	491,961	286,787
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	491,961	286,787

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	886,075	800,860
減価償却費	145,978	155,061
賞与引当金の増減額(△は減少)	△33,560	△65,803
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	12,000	8,751
退職給付引当金の増減額(△は減少)	17,482	16,027
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,792	△838
受取利息及び受取配当金	△7,462	△7,246
支払利息	20,885	17,501
為替差損益(△は益)	817	842
投資有価証券評価損益(△は益)	390	895
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,671	△6,655
有形固定資産売却損益(△は益)	3,727	△114,258
有形固定資産除却損	439	1,740
無形固定資産売却損益(△は益)	△95,243	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,361,654	△74,955
たな卸資産の増減額(△は増加)	△258,203	△51,966
仕入債務の増減額(△は減少)	921,054	7,151
その他	144,816	217,577
小計	388,079	904,686
利息及び配当金の受取額	6,947	7,007
利息の支払額	△20,571	△17,142
法人税等の支払額	△166,198	△795,307
営業活動によるキャッシュ・フロー	208,256	99,243
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△522,002	△2,309
有形固定資産の売却による収入	6,538	439,320
無形固定資産の取得による支出	△1,716	△4,700
無形固定資産の売却による収入	133,440	—
投資有価証券の取得による支出	△9,237	△29,402
投資有価証券の売却による収入	39,775	14,026
敷金及び保証金の差入による支出	△2,693	△1,872
敷金及び保証金の回収による収入	6,230	1,443
定期預金の払戻による収入	713,000	15,000
定期預金の預入による支出	△710,000	△18,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△346,664	413,504
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	12,460	—
長期借入金の返済による支出	△419,752	△440,169
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△13,584	△9,644
自己株式の取得による支出	△37	—
配当金の支払額	△73,084	△219,512
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	64
財務活動によるキャッシュ・フロー	△493,998	△669,261

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,094	△4,345
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△636,502	△160,859
現金及び現金同等物の期首残高	4,002,572	4,665,781
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,366,070	4,504,921

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

当社グループは、電機・電子部品販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

仕入及び販売の状況

(1)仕入実績

(単位：千円)

品目名	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	前年同期比 (%)
F A機器	11,926,466	△4.7
情報・通信機器	1,888,590	△3.9
電子・デバイス機器	1,817,737	△14.6
電設資材	5,607,743	1.7
合計	21,240,537	△4.0

- (注) 1 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。
2 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2)販売実績

(単位：千円)

品目名	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	前年同期比 (%)
F A機器	13,780,970	△3.5
情報・通信機器	2,204,618	△3.9
電子・デバイス機器	2,133,739	△11.4
電設資材	6,990,067	1.0
合計	25,109,396	△3.1

- (注) 1 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。
2 上記金額には消費税等は含まれておりません。